

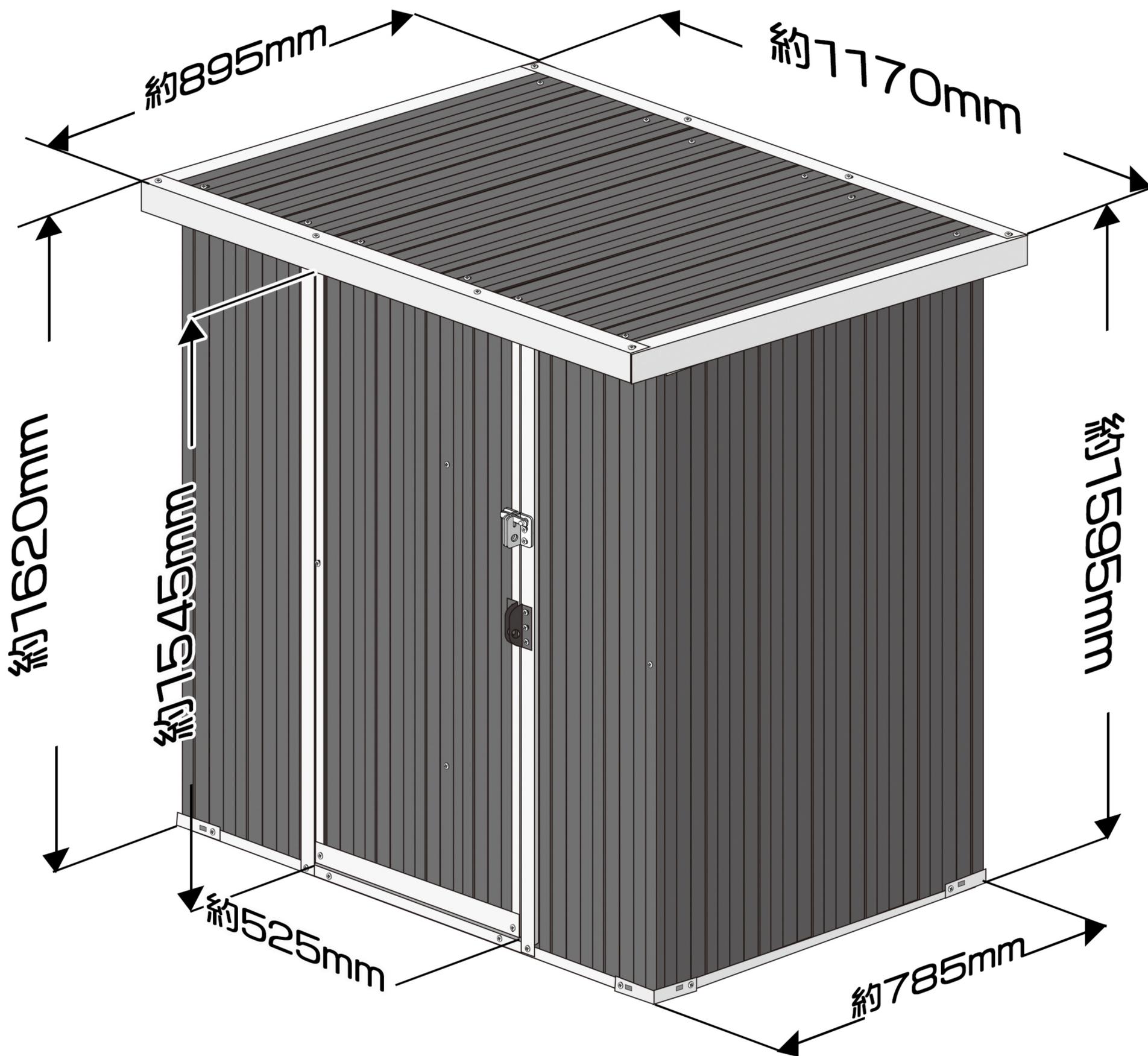


GRESS
株式会社 グレス

User's Manual
取扱説明書

グレス メタル シェッド
GRESS METAL SHED

4×3^{フィート}feet



推奨作業人数: 大人2名以上
作業時間の目安: 1日

【はじめにお読み下さい】

安全な作業のために

【組み立て作業前に確認してください】

・大人2名以上で完成まで1日かかります。

・設置場所の設置条件(建築基準法など)について必ず確認してください。

・部品リストにて不足部品がないか確認してください。
ネジについても数をご確認ください。

・中国輸入品のため、部品に傷やへこみ、折れや曲がりがある場合があります。
使用に支障のない傷やへこみ、折れや曲がりはクレーム対象外となります。
折れや曲がりについては手やプラスチックハンマーで直してご使用ください。

・工具類は入っておりませんので、以下をご用意ください。

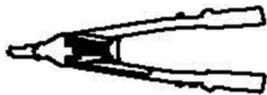
◎組み立てに必要な工具類

作業用ゴム手袋 安全保護メガネ 安全靴 リバッター
インパクトドライバー ドリルビット マーカー メジャー

※ドリルが付属しますが、穴あけには
別途ドリルチャックが必要です。

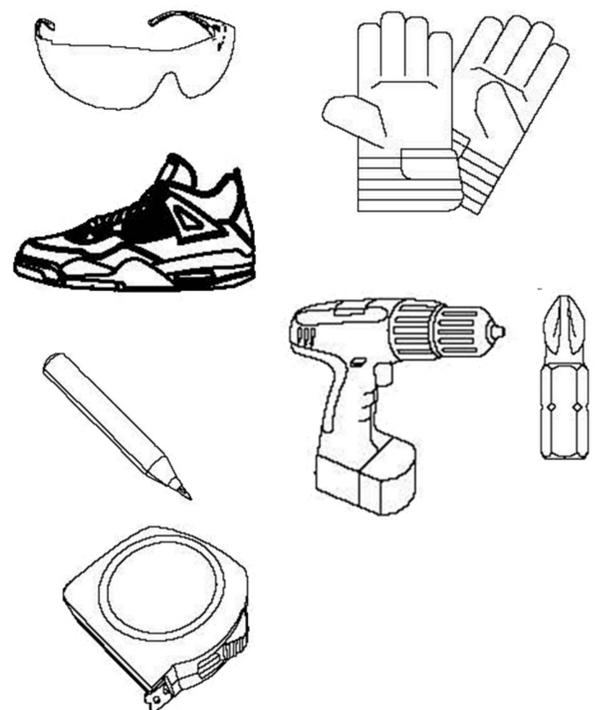
※リバッターはリバットを使用する場合のみをご用意ください。

【注意点】



※以下注意点を守らずに発生した

作業中および使用時のけがなどによる負傷について
弊社は責任を負いませんのであらかじめご了承ください。



・必ず水平な場所にて組み立てを行い、設置してください。

水平でない場所で組み立てますと歪みが生じ、
ネジ穴がずれたり雨漏りや破損の原因となります。

ネジ穴がずれた場合は部品を引っ張って穴を合わせてから取付してください。

・組み立て途中の壁パネルは風の影響を受けやすいです。

倒れて曲がってしまったり、けがをしないようになるべく風のない日に作業してください。

・雨の日や風が強い日、気温が高い日は危険ですので作業しないでください。

・ネジやボルトを使用する工程では

すべて仮止め→本締め順番で作業すると穴が合わせやすくなります。

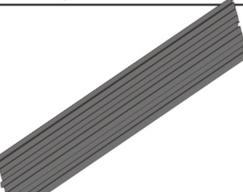
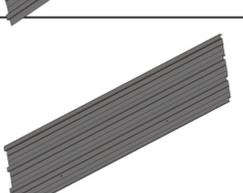
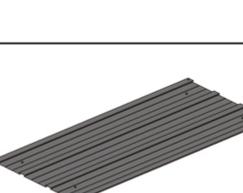
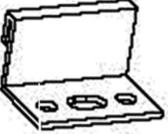
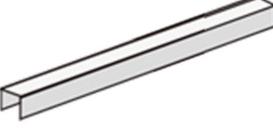
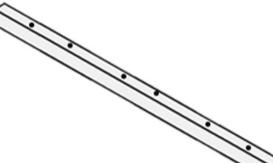
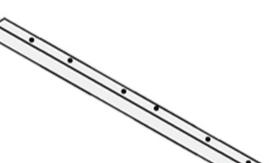
・危険ですので作業中はお子様を近づけないでください。

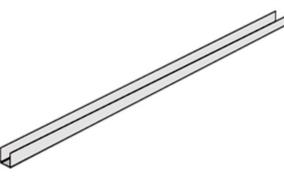
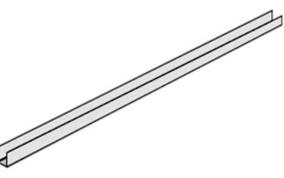
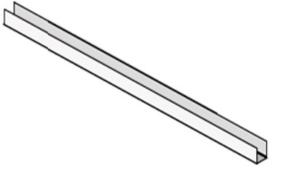
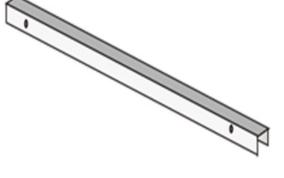
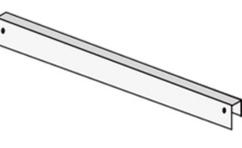
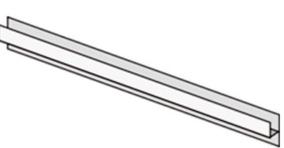
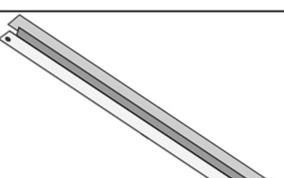
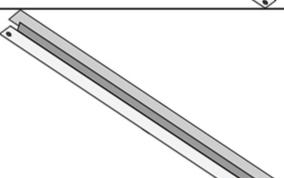
【はじめにお読み下さい 2】

安全な作業のために

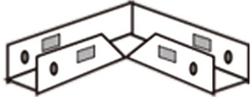
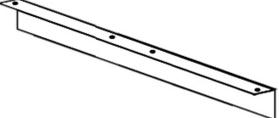
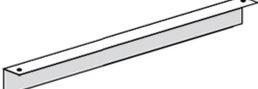
- ・鋭利な部品が多くけがや目にごみが入るのを防ぐために
作業時は必ず作業用ゴム手袋・安全保護メガネ・安全靴を着用してください。
- ・雨漏りを防ぐため、またネジで傷がつかないようにワッシャーを使用してください。
万が一ネジ穴より雨漏りする場合は、ネジ穴にコーキング処理を施してください。
- ・風雨による倒壊防止のためアンカー施工による固定を推奨致します。
※この商品に床材は付属しておりません。
お客様ご自身でご用意の上、施工してください。
- ・扉は使用時以外は閉めてください。
風により破損やけがをやる恐れがあります。
- ・屋根は落ち葉などがたまらないように
定期的に掃き掃除できれいに保つようにしてください。
特に積雪は重量があり倒壊の危険がありますのですみやかに取り除いてください。
- ・化学薬品などを物置の中に保管しないようにしてください。

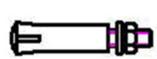
パーツリスト

画像	部品番号	数	check
	EP1	7	
	EP2	2	
	EDP1	1	
	EDP2	1	
	ETP1	3	
	C7	6	
	C24	2	
	EUF1	2	
	EUF2	1	
	EUF3	1	

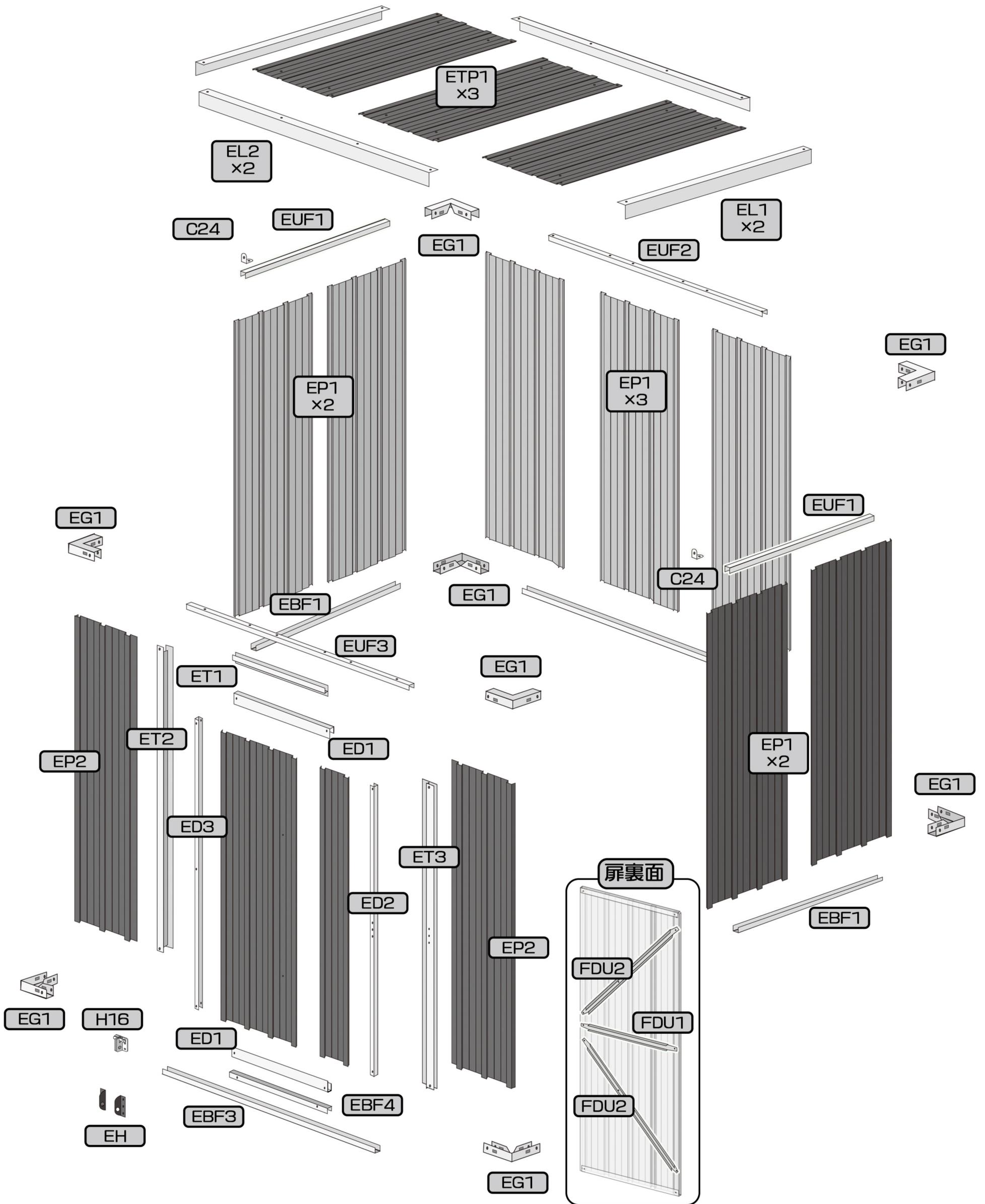
画像	部品番号	数	check
	EBF1	2	
	EBF2	1	
	EBF3	1	
	EBF4	1	
	ED1	2	
	ED2	1	
	ED3	1	
	ET1	1	
	ET2	1	
	ET3	1	

パーツリスト 2

画像	部品番号	数	check
	EG1	6	
	EH	1	
	EL1	2	
	EL2	2	
	FDU1	1	
	FDU2	2	
	H16	1	
	SH3	3	
	ドリルビット	1	
	手袋	1	

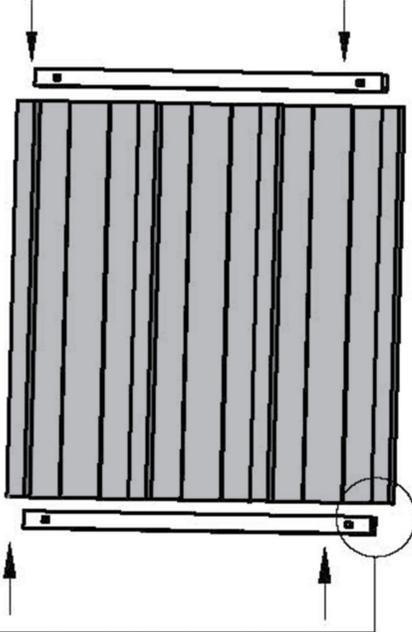
画像	部品番号	数	check
	S1	30	
	S3	40	
	S7	22	
	S11	6	
	S16	10	
	S18	10	
	S19	16	
	SC04	16	
	南京錠	1	

全てのパーツ早見図

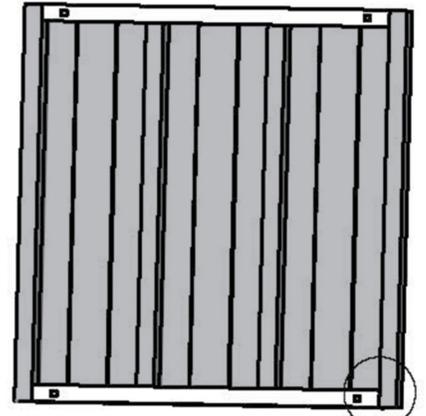
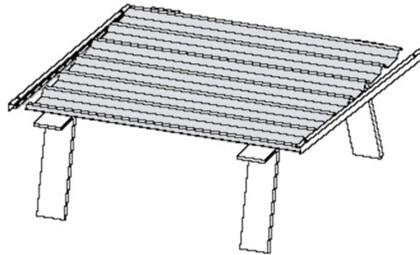


壁パネルとジョイントパーツとの組合わせかた

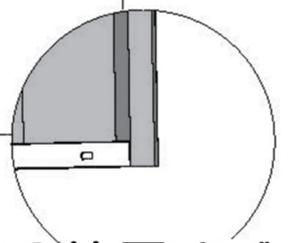
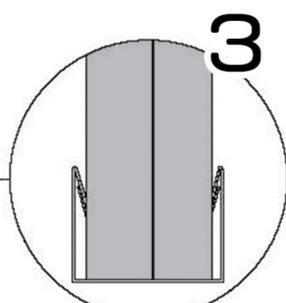
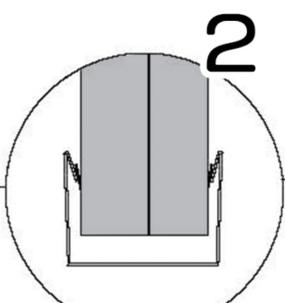
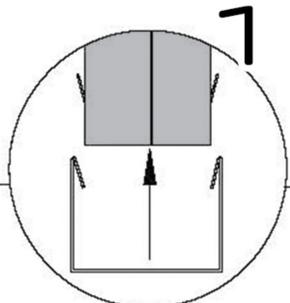
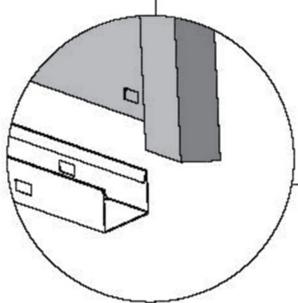
パネルとジョイントパーツのくぼみの位置を合わせます。



パネル部分とスライドバー
全て共通で
組み立てることが出来ます。
作業台をご使用いただくと
作業しやすいです。



そのままジョイントパーツを
強く押し込みます。

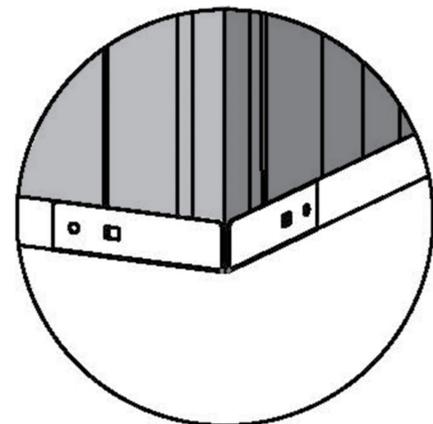
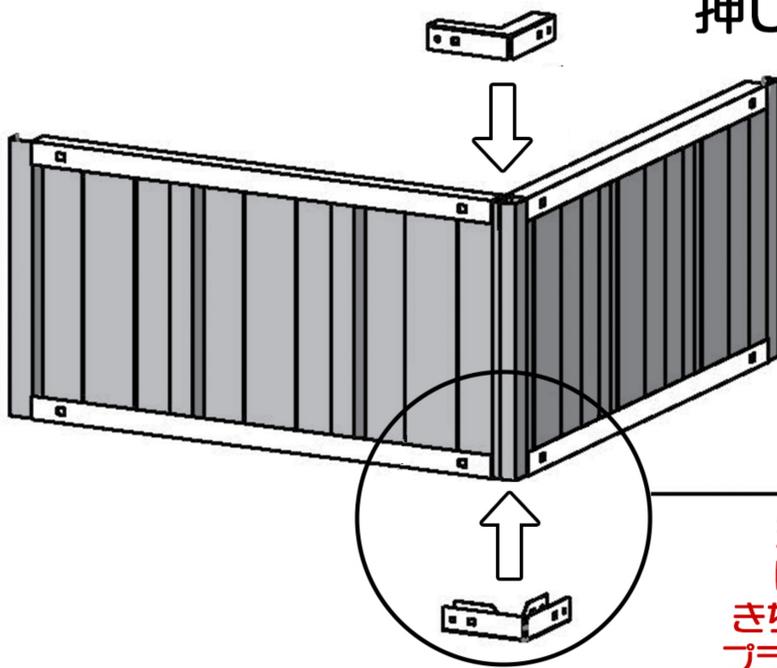


この位置まで
押し込んでください。

注意!!

スライドバーの種類によって
穴の開いてる位置が
異なる場合があります。
マニュアルをよく確認して
作業を行ってください。

角のジョイントパーツも
同様に位置を合わせ
押し込みます。



ジョイントパーツが
はまりづらかったり
きちんと収まらない時は
プラスチックハンマー等で
叩いて収まるようにしてください。

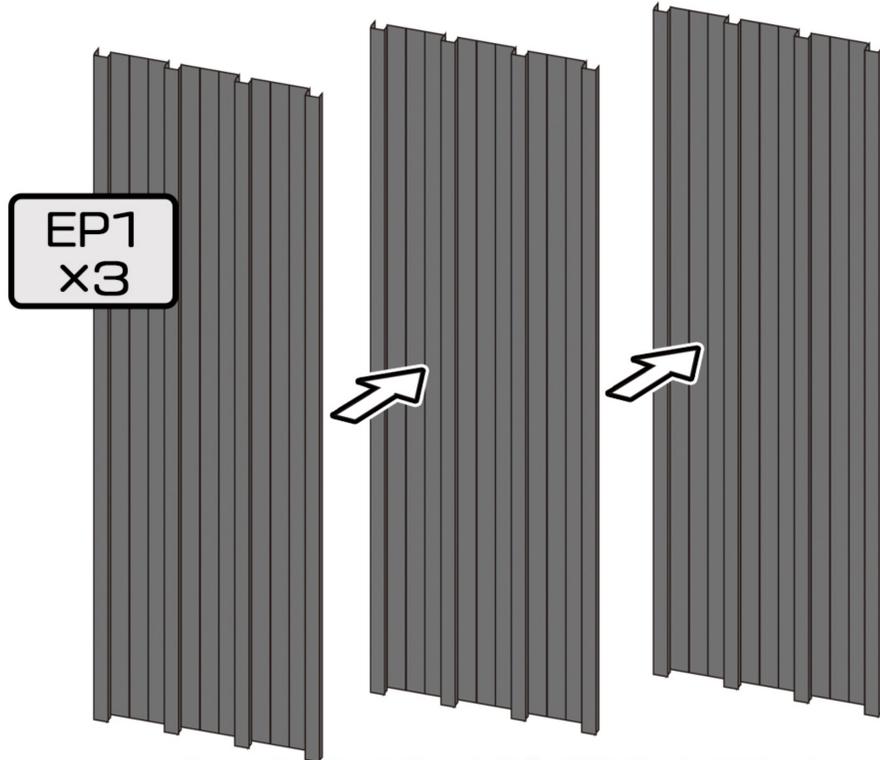
壁パネルの組み立て 1

リアパネルの組み立て

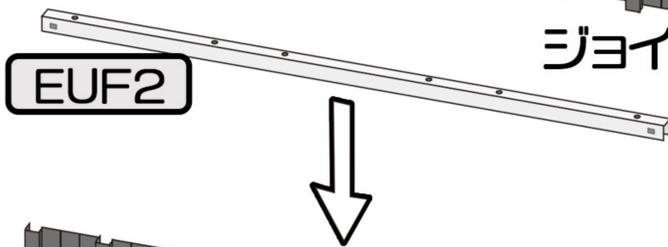
部品	番号	個数
	EP1	3
	EUF2	1
	EBF2	1

組み立て前にパーツが揃っているかの確認をお願いします。

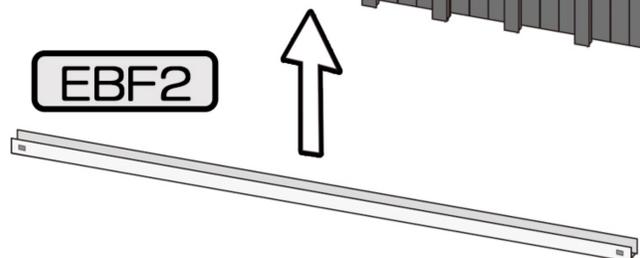
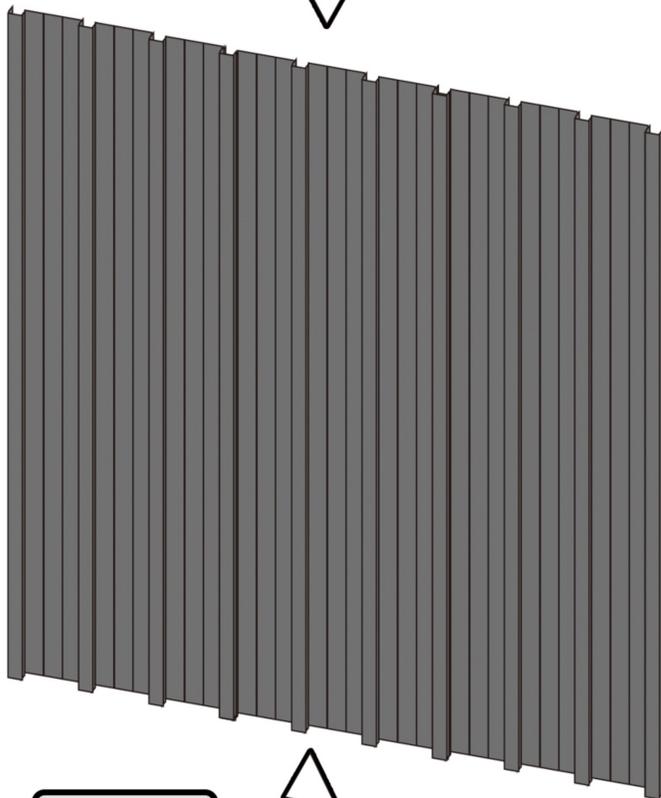
初めに3枚のEP1パネルを
図のようにパネルの内側同士が重なるように並べます。



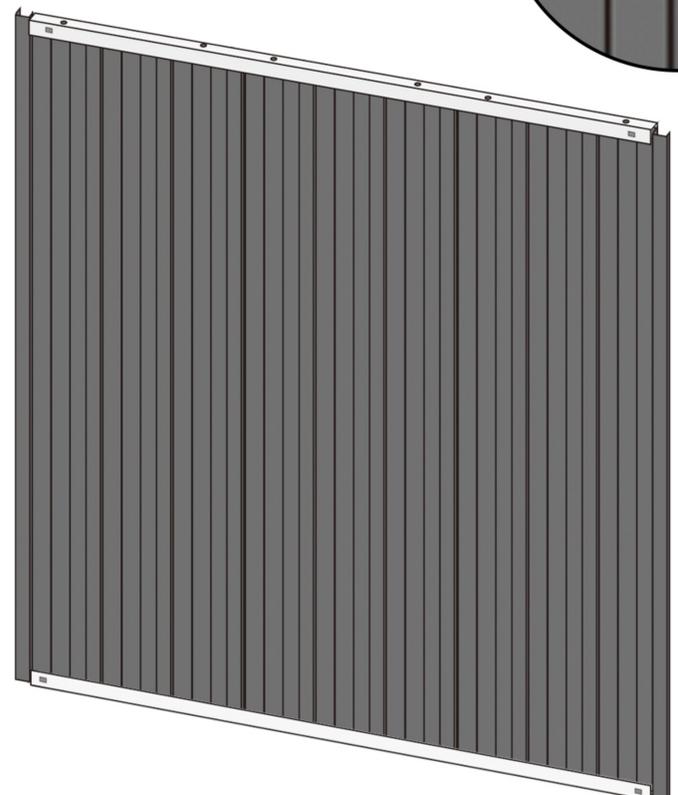
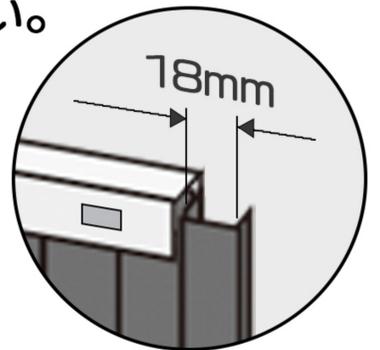
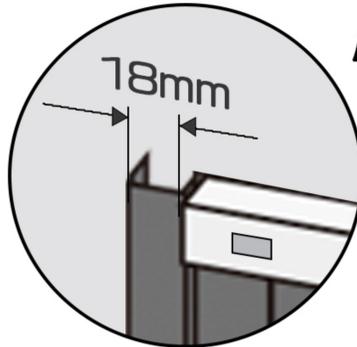
パネルの窪みに合わせて重ねます。



ジョイントバーが左図のようになっているか確認をして
へこみに合わせて
それぞれ上下のジョイントの中心部分
にはめていきます。



ジョイントバーと
パネルの取り付け時に
端の部分の距離に
気をつけてください。



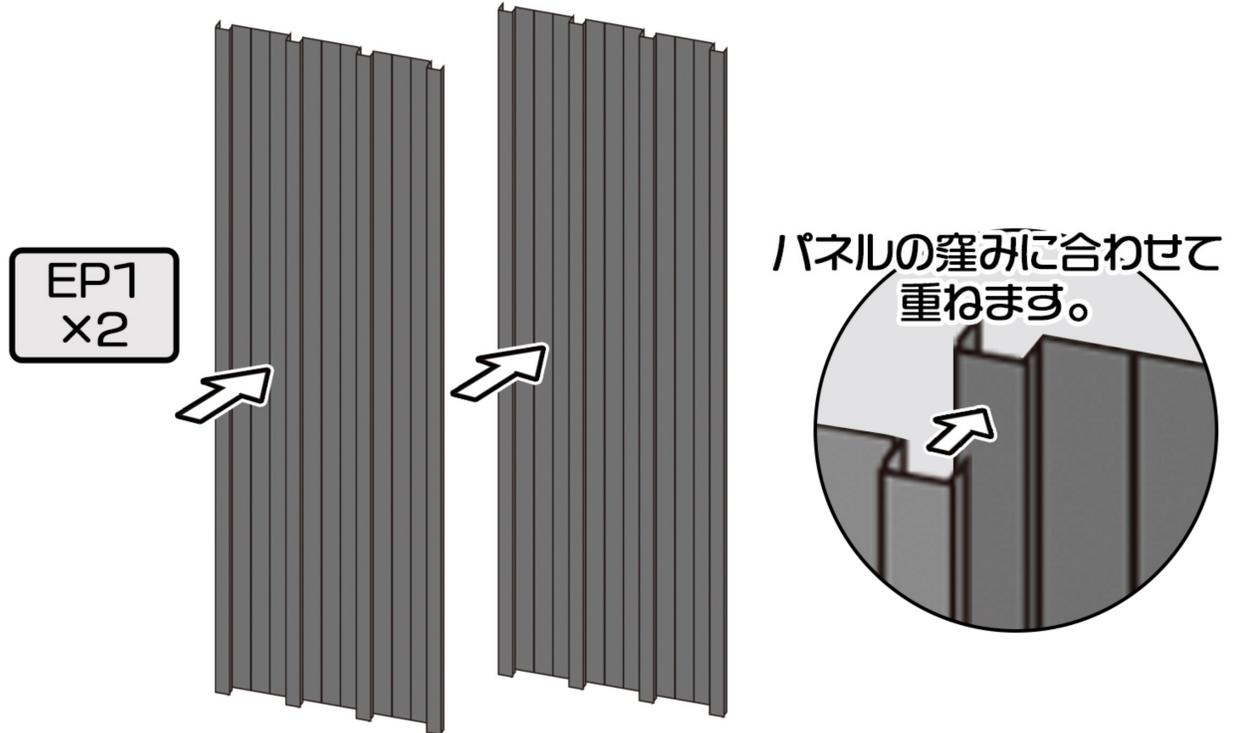
壁パネルの組み立て 2

左右の壁パネルの組み立て

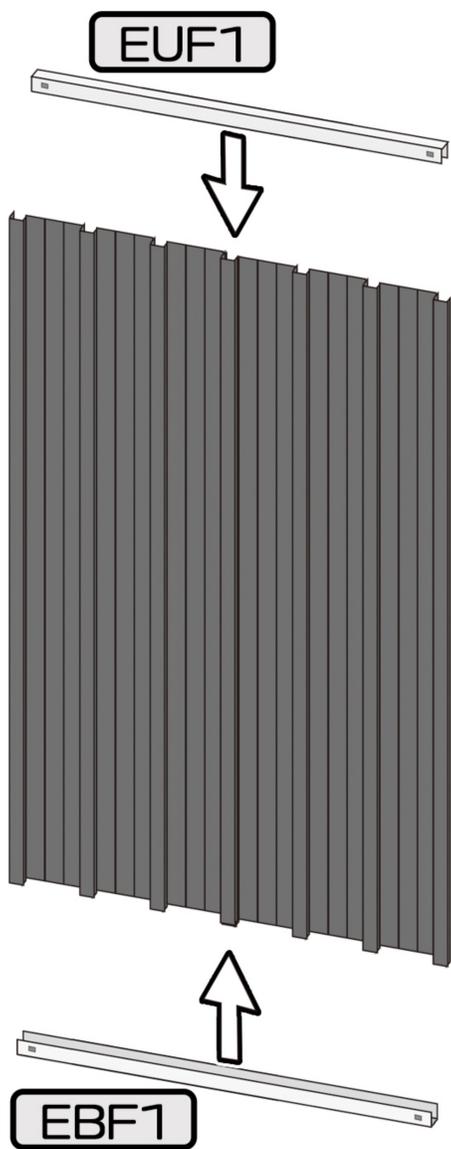
部品	番号	個数
	EP1	4
	EUF1	2
	EBF1	2

組み立て前にパーツが揃っているかの確認をお願いします。

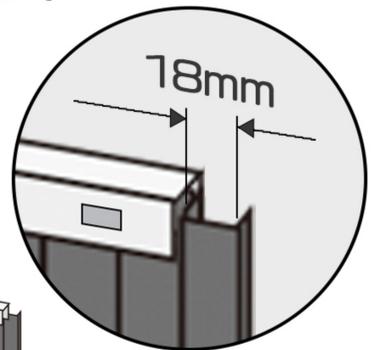
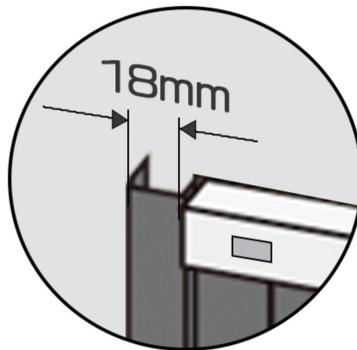
2枚のEP1パネルを
図のようにパネルの内側同士が重なるように並べます。



ジョイントバーが左図のようになっているか確認をして
へこみに合わせて
それぞれ上下のジョイントの中心部分
にはめていきます。



ジョイントバーと
パネルの取り付け時に
端の部分の距離に
気をつけてください。



左右の壁パネル分
2枚を作成してください。

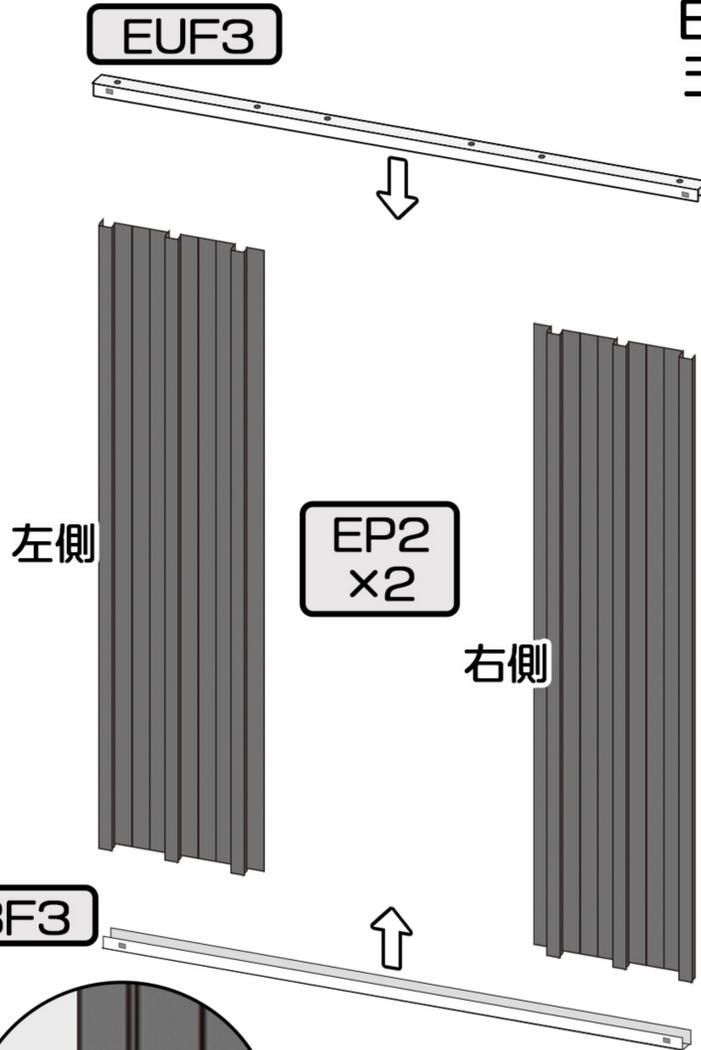
壁パネルの組み立て 3

前方壁パネルの組み立て

部品	番号	個数
	EP2	2
	EUF3	1
	EBF3	1
	ET1	1
	ET2	1
	ET3	1
	EBF4	1
	S3	8

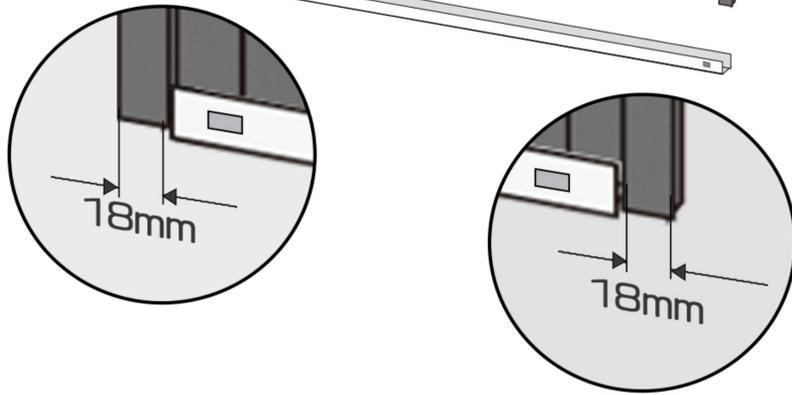
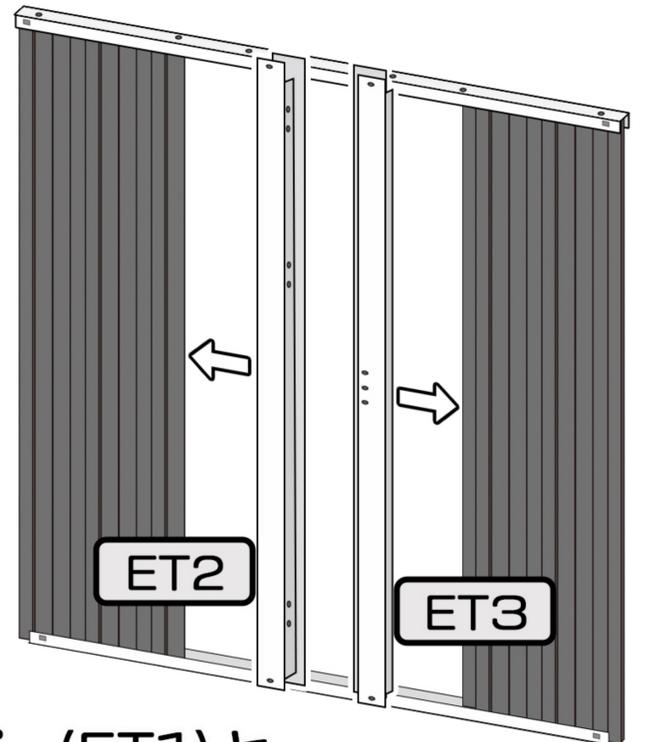
組み立て前にパーツが揃っているかの確認をお願いします。

正面の壁パネルを組み立てます。
左右EP2のパネルを
EUF3(上)・EBF3(下)の
ジョイントバーで固定します
パネルの向きに
気をつけてください。

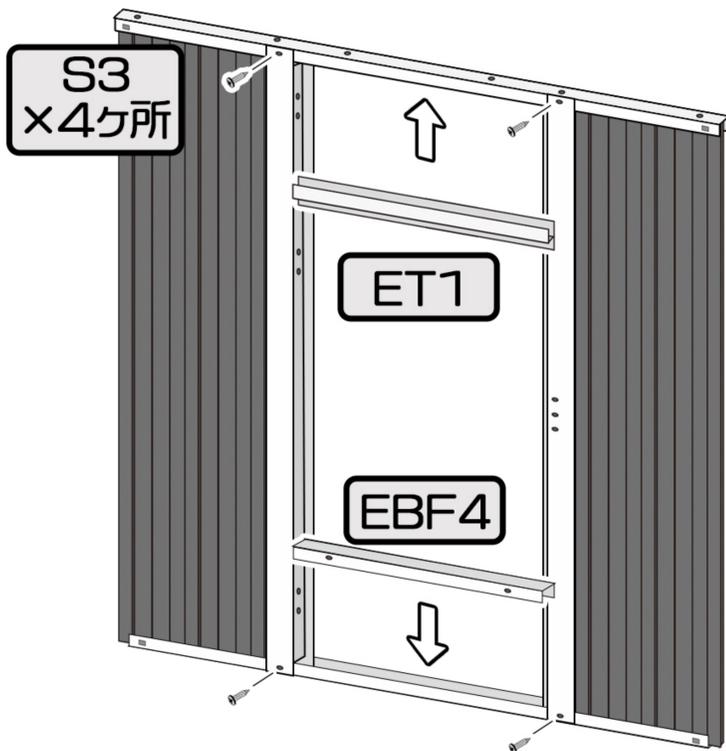


組んだパーツに扉ストッパー
ET2(左側)・ET3(右側)を
取り付けます。

上下に穴がありますので
ネジ(S3)で固定してください。



上部分に扉ストッパー(ET1)と
下部分にステップガード
(EBF4)を取り付けます。



ET1には裏側2ヶ所、
EBF4には表側2ヶ所にある穴に
ネジ(S3)で固定します。

扉の組み立て

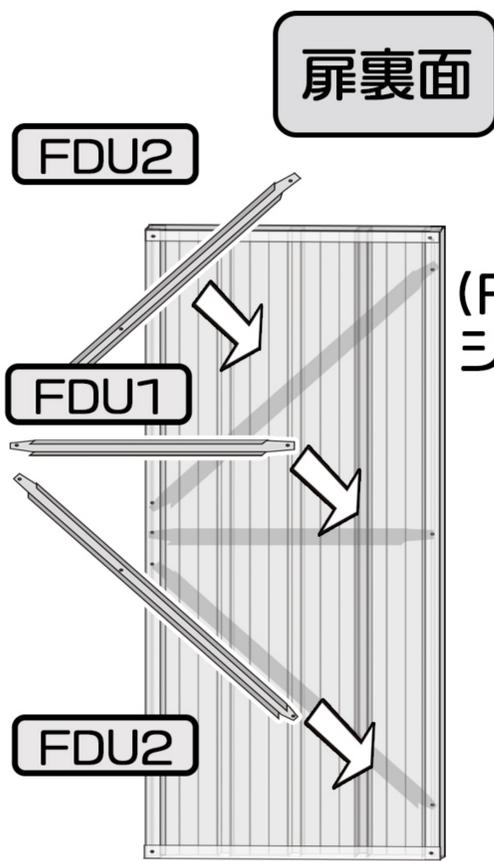
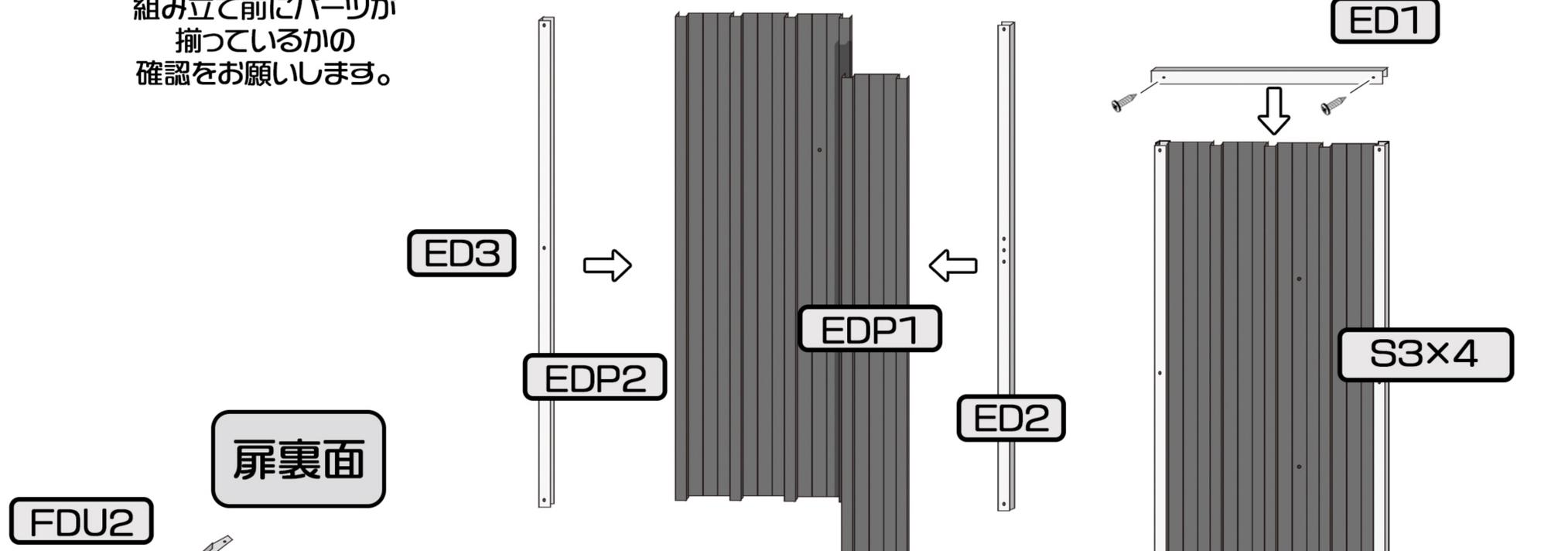
扉の組み立て

部品	番号	個数	部品	番号	個数
	EDP1	1		EH	1
	EDP2	1		SH3	3
	ED1	2		S3	6
	ED2	1		S16	3
	ED3	1		S18	10
	FDU1	1		S19	6
	FDU2	2		S7	9

EDP1とEDP2のパネルを
穴の位置に注意しながら
端のくぼみを重ねて並べます。
ED2・ED3の
縦長のジョイントパーツで
左右を支えるように
取り付けます。

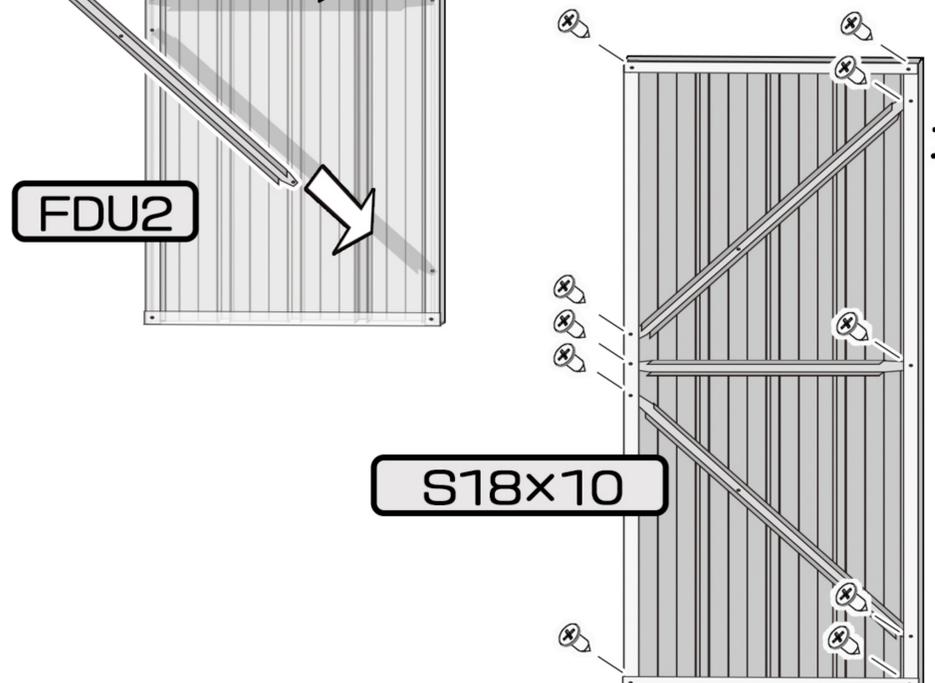
ED1の上下の
ジョイントパーツを付けます。
正面は長く裏面は
短い向きにしてください。
四隅の穴の位置を合わせて
表、裏ともに
ネジ(S3)で取り付けます。

組み立て前にパーツが
揃っているかの
確認をお願いします。



扉裏面に補強バー
(FDU1・FDU2)を取り付けます。
ジョイントパーツに差し込むように
位置と穴の位置に注意して、
取り付けてください。

穴の位置にあわせて
(扉の四隅と補強バーの端)
10ヶ所に
ネジ(S18)をとめていきます。

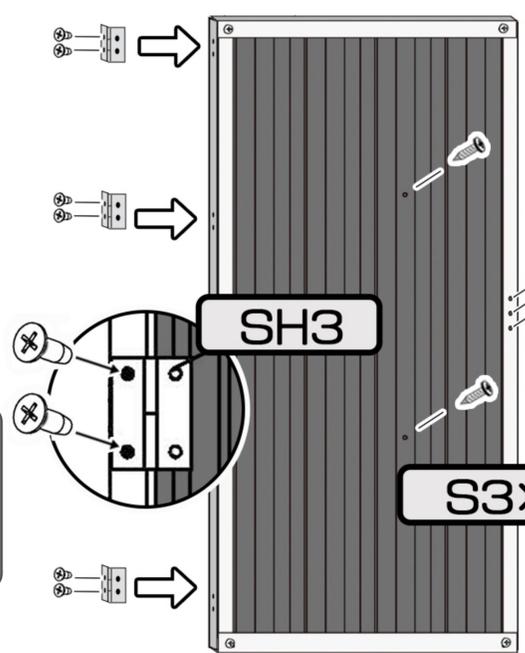


扉の表面側から補強バーと
パネルをネジ(S3)で
固定します。

扉に取っ手(EH)を
ネジ(S16)もしくは
リベット(S7)を使って
取り付けます。

蝶番(SH3)をネジ(S19)
もしくはリベット(S7)を使って
取り付けます。
ネジを使う場合は”手締め”で
とめてください。

いずれかの
ネジ・リベット
を選択
S19 x6
S7



いずれかの
ネジ・リベット
を選択
S16 x3
S7

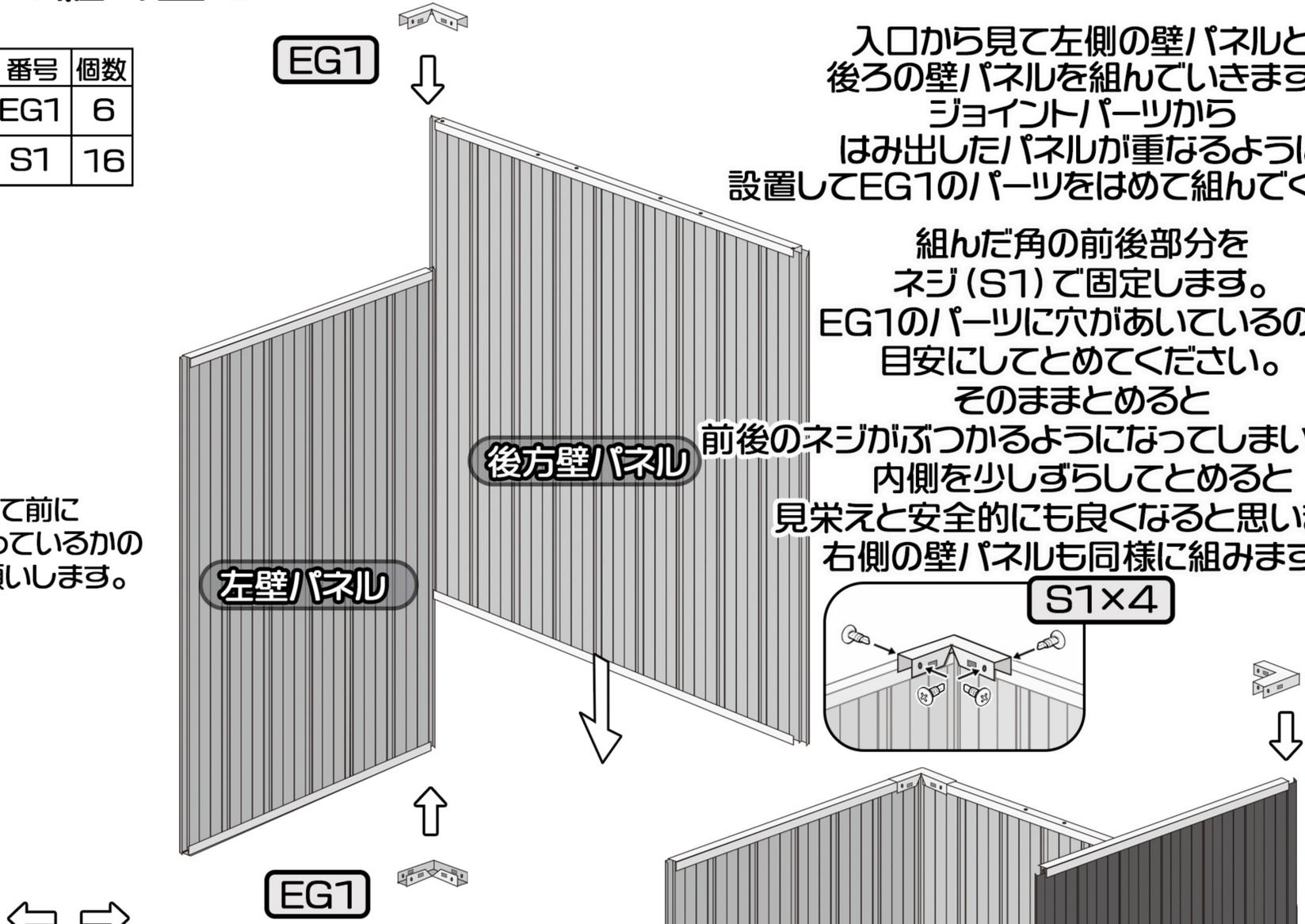
MEMO
防犯上では簡単に
緩めたり外したり
できないリベットの方が
安全です。

倉庫の組み立て

本体の組み立て

部品	番号	個数
	EG1	6
	S1	16

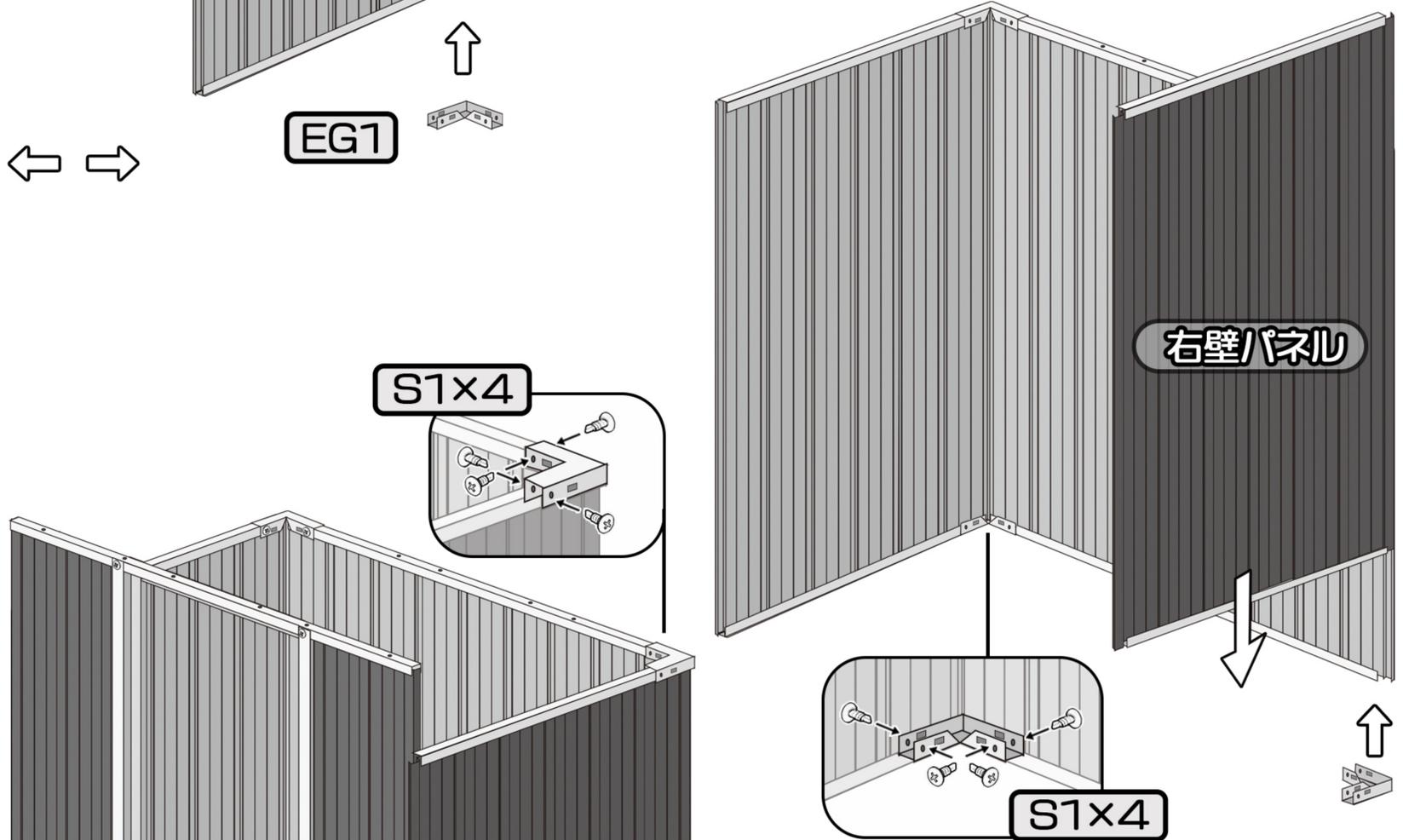
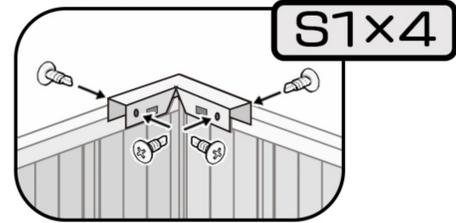
組み立て前に
パーツが揃っているかの
確認をお願いします。



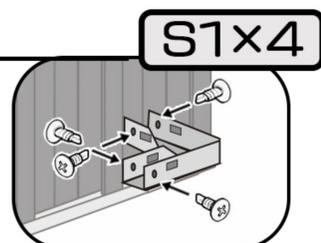
入口から見て左側の壁パネルと
後ろの壁パネルを組んでいきます。
ジョイントパーツから
はみ出したパネルが重なるように
設置してEG1のパーツをはめて組んでください。

組んだ角の前後部分を
ネジ(S1)で固定します。
EG1のパーツに穴があいているので
目安にしてとめてください。

そのままとめると
前後のネジがぶつかるようになってしまいますので、
内側を少しずらしてとめると
見栄えと安全的にも良くなると思います。
右側の壁パネルも同様に組みます。



前方壁パネルを組んでいきます。
左右下部分のEG1にはめていきます。
上部分は高さが違うので
別パーツで取り付けます(次ページ参照)



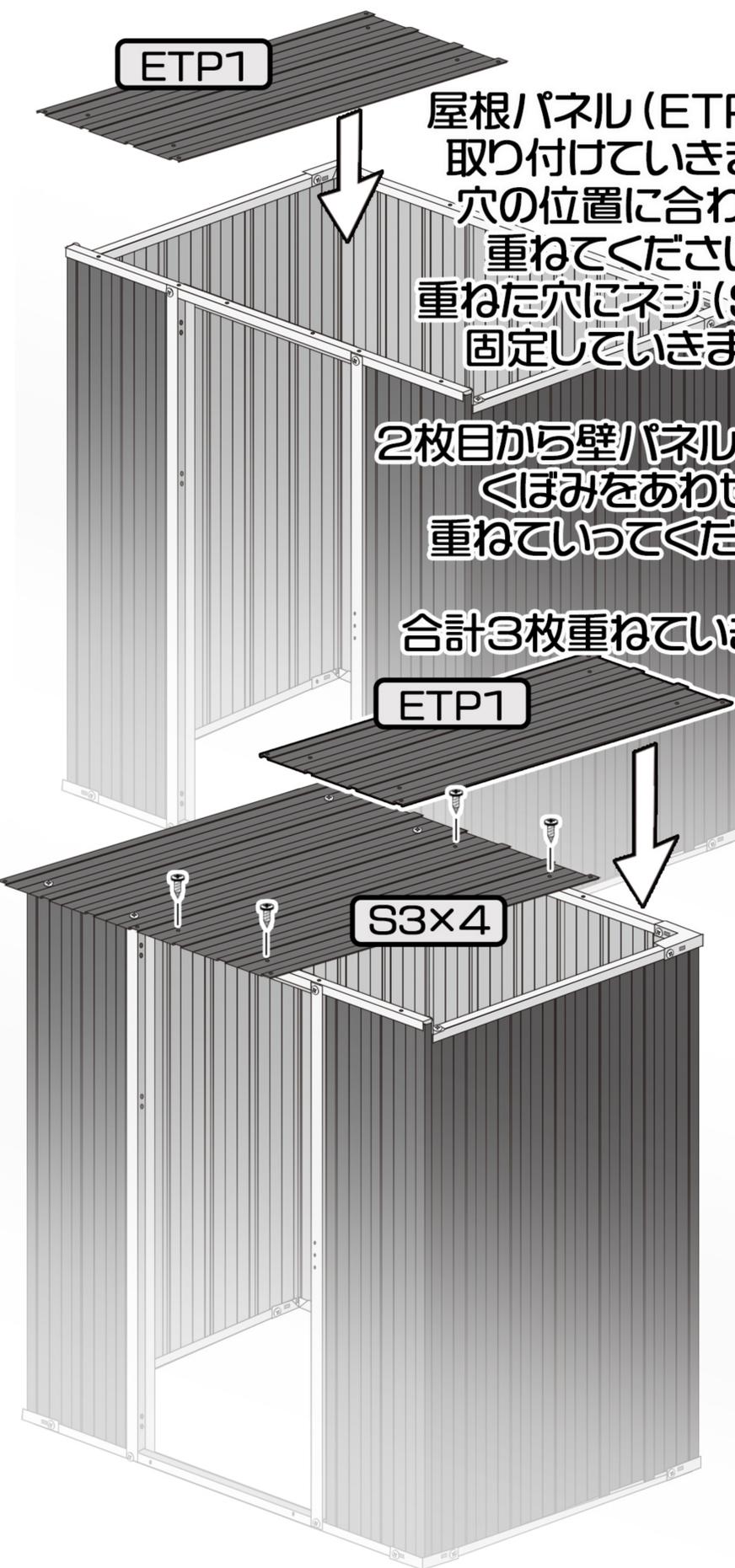
屋根の組み立て

前方パネルの固定・屋根の組み立て

部品	番号	個数
	C24	2
	ETP1	3
	S1	8
	S3	16

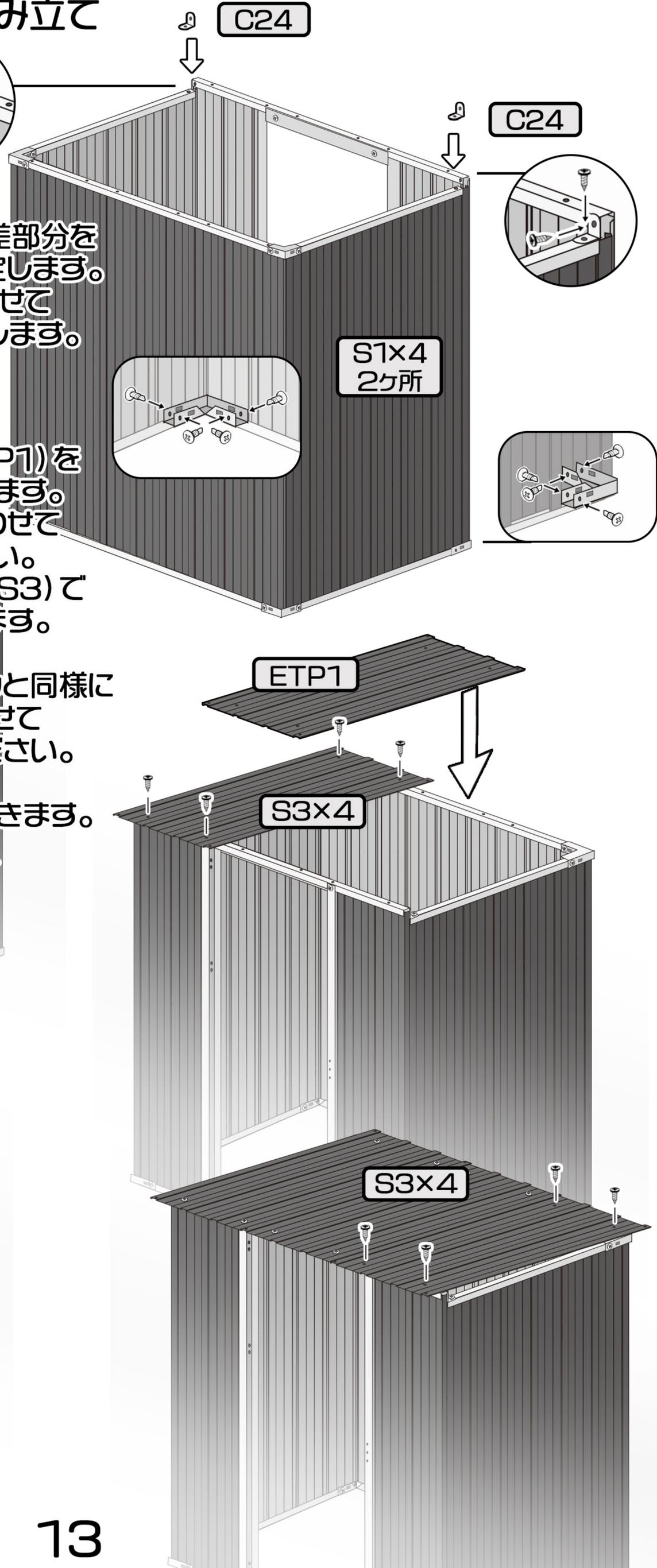
組み立て前に
パーツが揃っているかの
確認をお願いします。

前方壁パネルの段差部分を
C24のパーツで固定します。
段差の穴にあわせて
S3のネジで固定します。



屋根パネル (ETP1) を
取り付けていきます。
穴の位置に合わせて
重ねてください。
重ねた穴にネジ (S3) で
固定していきます。

2枚目から壁パネルと同様に
くぼみをあわせて
重ねていってください。
合計3枚重ねていきます。

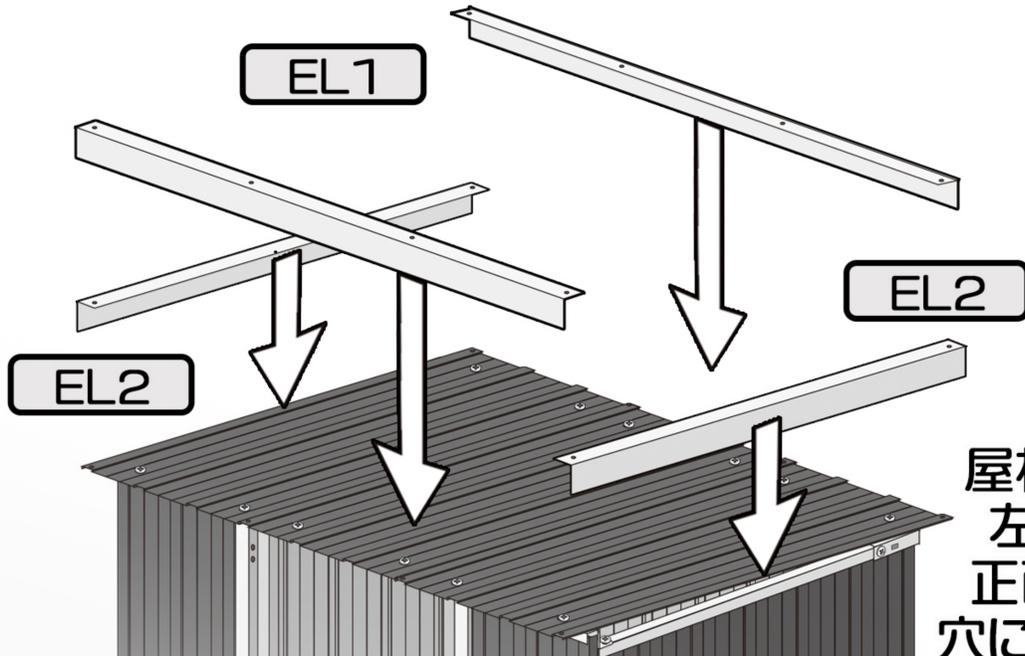


屋根の組み立て2・扉の取り付け

屋根カバーの取り付けと扉の取り付け

部品	番号	個数
	EL1	2
	EL2	2
	EH	8
	H16	1
	S3	12
	S7	13
	S16	7
	S19	6

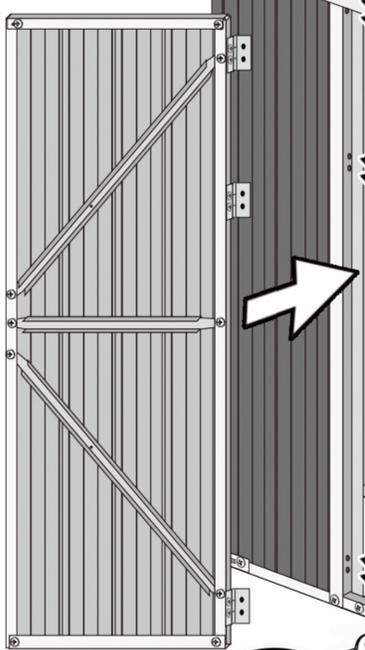
組み立て前に
パーツが揃っているかの
確認をお願いします。



屋根カバーを取り付けます。
左右のカバー (EL2) から
正面、奥のカバー (EL1) と
穴に合わせて順番に重ねます。
重ねたらS3のネジで固定します。

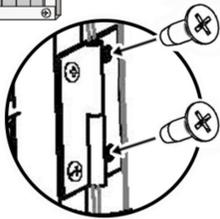
ドアの取り付けをおこないます。

あらかじめ付けておいた蝶番の位置をあわせながら
”手締め”で取り付けてください。
蝶番はネジ (S19)
もしくはリベット (S7) を使って
取り付けます。



取っ手 (EH) を取り付けます。
入口のところにある穴に合わせて取り付けます。
S16のネジもしくはリベット (S7) で
取り付けてください。

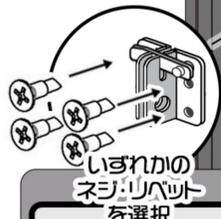
いずれかの
ネジ・リベット
を選択
S16 x3
S7 x3



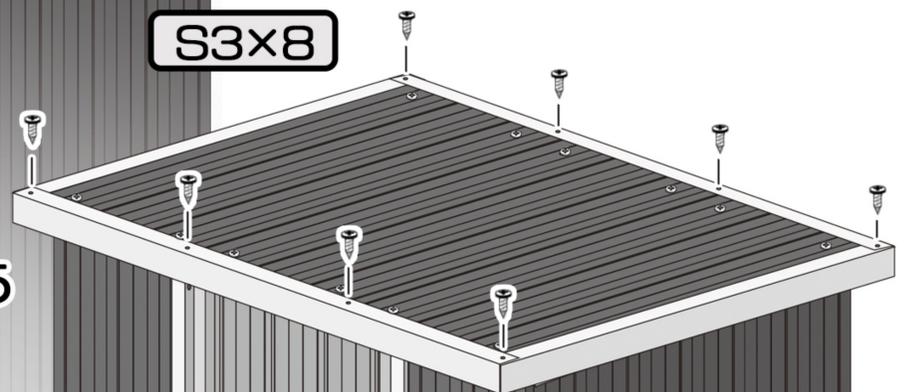
いずれかの
ネジ・リベット
を選択
S19 x6
S7 x6

MEMO

防犯上では簡単に
緩めたり外したり
できないリベットの方が
安全です。



いずれかの
ネジ・リベット
を選択
S16 x4
S7 x4



ストッパー (H16) を取り付けます。
お客様の好みで高さを決めて
ストッパーの向きに気をつけて
取り付けてください。
左側はドア、右側は倉庫本体に
S16のネジもしくはリベット (S7) で
取り付けます。

H16

S3 x 4ヶ所

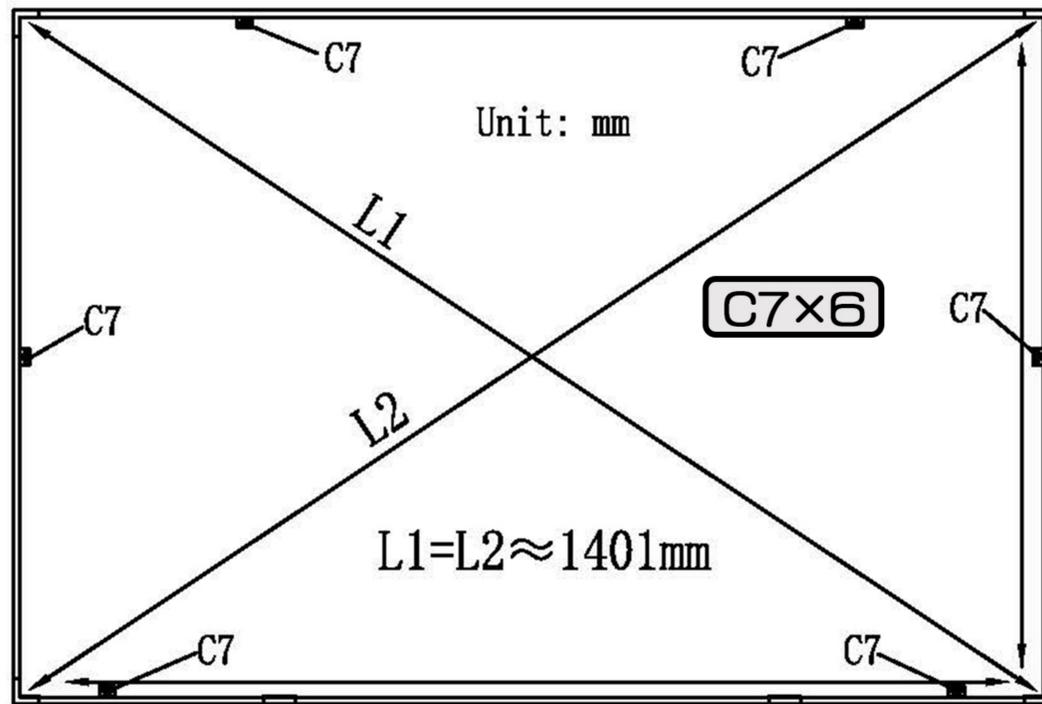
最後に全体の形を確認して
四隅のパネルが重なっている部分に
ドリルで穴をあけてネジ (S3) で
固定します。

アンカーの設置

物置の前後左右のパネルが
バランスよく四角(90度)になっているか
必ず確認してください。

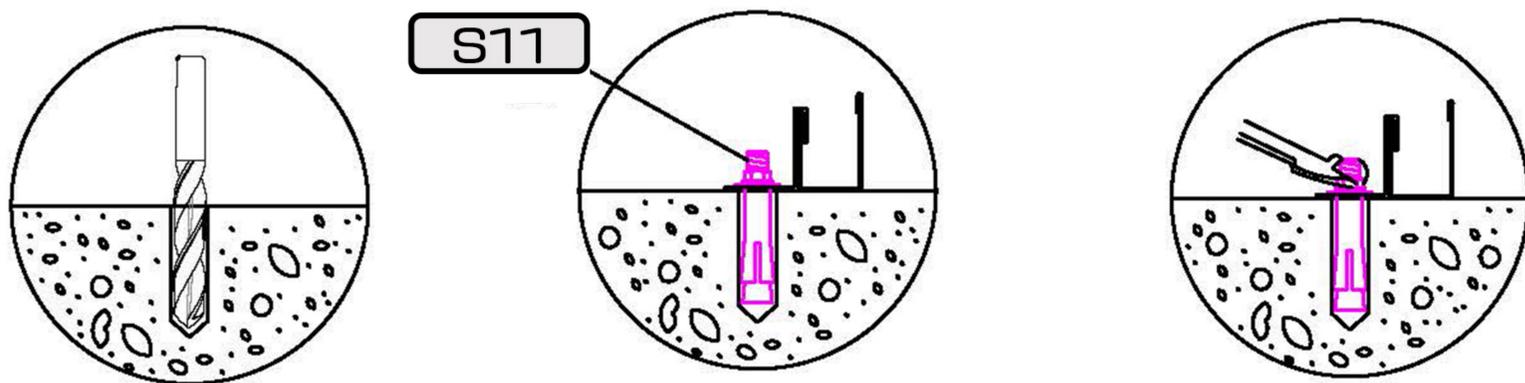
部品	番号	個数
	C7	6
	S11	6

組み立て前にパーツが
揃っているかの確認を
お願いします。



ここでは一例で倉庫内部に設置する場合として
図解してあります。
内部に6か所設置します。

アンカーキットでコンクリートに固定する場合



- 1, コンクリートに印をつけてC7アンカークランプを配置する
- 2, 10mm-0.39コンクリート用ドリルで
60mm-2.4の深さの穴をあける
- 3, S11をワッシャーとナットで固定する